

地域コミュニティ 筑紫・筑紫南地域合同学習会

1 日程 平成25年8月20日(火) 19時から21時まで

2 場所 カミーリヤ1階 多目的ホール

3 参加者 195人(筑紫・筑紫南地域の住民等)
 ※筑紫地区区長会18人、市民協働推進課等14人を含む。

4 学習会概要

- (1) 筑紫地区区長会森会長あいさつ、北橋市民生活部長あいさつ
- (2) 地域コミュニティについて(市民協働推進課 柴田課長)
- (3) 地域コミュニティの動向(講師:株式会社アーバンデザインコンサルタント 貞清氏)
- (4) 今後の予定(筑紫地区区長会 原田区長)

5 アンケート集計結果(回答者135人)

属性	性別	男性79人、女性35人、不明・未回答21人			
	年齢	20歳代—1人、30歳代—2人、40歳代—18人、50歳代—22人、60歳以上—88人、不明・未回答—4人			
理解度	問2. 説明「地域コミュニティ」についての説明はいかがでしたか?	理解できた	24人	17.8%	%
		ある程度理解できた	91人	67.4%	%
		あまり理解できなかった	16人	11.9%	%
		理解できなかった	1人	0.7%	%
		不明・未回答	3人	2.2%	%
	問3. 「地域コミュニティの動向」についての講演はいかがでしたか?	理解できた	19人	14.1%	%
		ある程度理解できた	91人	67.4%	%
		あまり理解できなかった	14人	10.4%	%
		理解できなかった	2人	1.5%	%
		不明・未回答	9人	6.7%	%
	問4. 地域コミュニティの取り組みについてどう思われましたか?	必要	33人	24.4%	%
		ある程度必要	73人	54.1%	%
		あまり必要でない	11人	8.1%	%
		必要でない	2人	1.5%	%
		わからない	7人	5.2%	%
		不明・未回答	9人	6.7%	%
	問5. 次回の学習会への参加は?	ぜひ参加したい	24人	17.8%	%
都合がつけば参加したい		84人	62.2%	%	
わからない		17人	12.6%	%	
参加できない		3人	2.2%	%	
不明・未回答		7人	5.2%	%	

主な感想・意見

- ①準備する段階での構成メンバーによってコミュニティ構想にかたよりが出てきそうだなと思いました。コミュニティ区域について意見された方がいましたが、決められた区域を良くするために、とを考えてくれるといいですね(30代女性)
- ②(佐賀市)DVDを見て、だいたいの動きが見えたような気がする。「将来を担う子ども達が困らないような町づくり」という所に感銘した。やはり、全員で町づくりに尽力することで、お互い助け合いし易くなる(40代男性)
- ③私は福岡市から筑紫野市に越して来ました。筑紫野市は本当に良い所で、子ども達も恵まれていると思います。地域のことをほとんど知らずに活動していますので、迷ったり、わからないことも多く、地域の方々にご迷惑をかけていることも多々あると思います。なので、このような地域コミュニティができると、とても良いと思います(連携しやすくなるので)。また、是非参加させて下さい(40代女性)
- ④話がよくわかりません。メリット・デメリットをもっと明確にした話になっていないと思う。誰にとつての社会なのか。社会弱者には案内したのであろうか。筑紫小の最大の課題について提案する場は今までなかったと思います。何一つ学校と地域と一体となって行政には届かないのが現実ですよ(50代男性)
- ⑤地域のコミュニティは充分出来上がっている。各団体もある。しかし、その団体の参加者が減少しているのが現状です。その団体に活動負担をさせることにも予算もなく、少々理に合わないことと感じる。市と地域コミュニティの関係は、協働といえるのか。市の対応についての計画が見えない(50歳代男性)
- ⑥とても良い取り組みで必要なことだと思います。無理のない進め方で住民みんな楽しんで進めることができたらいいと思います。ただ一つ、コミュニティセンターを新築するより、小、中学校を拠点にし、老朽化した小・中学校の建て替えを考えた方が良いと思いました(50代女性)
- ⑦コミュニティづくりは共同社会の最小単位として小学校区を単位とすることが子供を通じての親のつながりで作り上げることが必要。安全で安心なまちづくりを目指すこととなりますが、防犯、環境、高齢者問題、子供問題等協働してコミュニティづくりに努めていただきたい(60歳以上男性)
- ⑧私の地域では今現在でも「笑顔で明るい住み良い地域」を目標に活動がされております。これがどの様にコミュニティ化につながって行くのか？いまのところでは理解出来ておりません(60歳以上男性)
- ⑨区長制度との関係はどうなるのか。資金(重要)の手当はどうなるのか。具体的な事例を2-3挙げての説明が必要では。(60歳以上男性)
- ⑩住民の理解が先。多くの住民が理解されていない。組織づくりはその後ではないか。(60歳以上男性)
- ⑪自治会と、コミュニティの住み分けがわかりにくい。又、高齢者も多くなるのにコミセンまで車がないと行けない状態になる。本当の年寄り活動できなくなると思う(60歳以上女性)
- ⑫校区の公民館がタテのライン、ヨコのラインをしっかり作って基礎を固め各部会の代表者がコミュニティセンターにもちより組織を作っていく。住民はコミュニティセンターにはあまり活用していない。公民館活動は老若男女身近に感じているので、区長さん初め区の世話人さんが頑張ってもらいたい。時間がかかると思います(60歳以上女性)